

20th Century Boys Character



2009.1.31 ROADSHOW

前売券:一般1,300円

JR川崎駅3分・京急川崎駅1分 ダイス内7F
TOHOシネマズ川崎
 ☎044(230)1122



さあ、みんな
 つづぎを
 始めよう！

本格科学冒険映画 20世紀少年 Twentieth Century Boys

—第2章—最後の希望

監督:堤 幸彦 原作:浦沢直樹
 豊川悦司
 常盤貴子 平愛梨 香川照之
 エースケ・サンタマリア 藤木直人 石塚英彦 宇梶剛士 小日向文世 佐々木蔵之介
 森山未來 古田新太 小池栄子 木南晴夏 ARATA 前田健 荒木宏文 六平直政 佐藤二朗 片瀬那奈 光石研
 西村雅彦 西村和彦 手塚とおる 田鍋謙一郎 甲本雅裕 田中要次 はなわ 設楽 統・日村勇紀(バナマン) Fred McQueen Samat Sangsangium 陳昭榮 徳光和夫 / 石丸謙二郎 佐々木すみ江 梅津 栄 研ナオコ・小松政夫
 石橋蓮司 中村嘉津雄 / 黒木 瞳
 唐沢寿明

脚本:長崎尚志 渡辺雄介 脚本監修:浦沢直樹 音楽:白井良明 主題歌:[20th Century Boy] T.REX (Imperial Records)
 制作指揮:島田洋一 エグゼクティブプロデューサー:奥田誠治 企画:長崎尚志(スタジオピー) プロデューサー:堀沼伸之 甘木モリオ 市山竜次 Co.プロデューサー:大村 健
 監督補:木村ひさし 撮影:唐沢 徳 美術:相馬直樹 照明:木村明生 録音:橋田清男 編集:伊藤伸行 VFXスーパーバイザー:野崎宏二 助監督:白石達也 製作担当:吉崎秀一 ラインプロデューサー:鶴賀谷公彦 井上 渾
 製作:日本テレビ・小学館・東宝・パップ・読売テレビ・電通・読売新聞・シネバザール・オフィス・クレシエンド・ディーライツ・STV・MMT・SDT・CTV・HTV・FBS 制作プロダクション:シネバザール・オフィス・クレシエンド 配給:東宝
 日本テレビ開局55年記念作品 ©1999,2006 浦沢直樹 スクワンツ 小学館 ©2009 映画「20世紀少年」製作委員会 www.20thboys.com



第2章、始動——。

INTRODUCTION

2008年8月30日、浦沢直樹によるベストセラーコミックの実写映画が遂にそのヴェールを脱いだ。「20世紀少年<第1章> 終わりの始まり」日本公開——。(※)

全国の劇場には連載当時の原作ファンはもちろん、小学生から中高年まで男女問わずあらゆる年代の人々が押し寄せ、週末興行ランキングでも2週連続第1位(9月1週目、2週目)を獲得するなど超大ヒットを記録した。

そんな第1章の興奮冷めやらぬ中、早くも第2章が動き出す——。

壮大なドラマの核心部分である第2章は、前章以上に原作コミックとは異なるストーリー展開が繰り広げられることになる。2009年1月、今まで誰も見たことのなかった「20世紀少年」がスクリーンに現れる。

※公開時のタイトルは「20世紀少年」

STORY <第1章までのあらすじ>

1969年。小学生のケンヂは仲間たちと秘密基地で世界の破滅を予告する「よげんの書」を作って遊んでいた。数十年後、その「よげんの書」通りに世界中で次々と事件が起こり始める。その陰には謎の教団と自らを“ともだち”と名乗る教祖の存在が…。彼らの計画を阻止し世界の平和を守るため、ケンヂの元へかつての仲間オッチョ、ユキジ、ヨシツネ、マルオ、モンちゃん、フクベエが集結する。

2000年12月31日、ケンヂたちの書いた筋書き通りに、巨大ロボットが東京に出現。ケンヂはお面をかぶった謎の教祖“ともだち”と対峙する。“ともだち”の正体はかつての幼なじみなのか!? そして、西新宿で大爆発が起こり……。

STORY <第2章>

“血の大みそか”から15年経った西暦2015年。歴史では、2000年に起こった巨大ロボットによる人類滅亡計画は、悪魔のテロリスト・ケンヂとその仲間が行ったものとされ、それを阻止した“ともだち”は、世界の救世主と崇められていた。そして“ともだち”は、「まもなく人類は終わりを迎えます。私を信じ、私とある者だけが救われます」と予言を広める。

ケンヂの姪・カンナは、行方不明のケンヂに代わりユキジに面倒を見てもらい高校生に成長していた。“血の大みそか”の真相を知っているカンナは、学校で習う歴史に憤りを覚えている。

ある時カンナは、“ともだち”の重大な情報を知ったため命を狙われているニューハーフのブリトニーをかかまうことになる。その捜査で知り合った新米刑事・蝶野はカンナを信じ、手助けするようになった。

そして“ともだち”中心の国家に反抗するカンナは高校では問題児扱いされ、遂には「ともだちランド」での研修を命じられる。「ともだちランド」とは、社会のルールからはみ出した人間を洗脳するための施設だ。

同級生・小泉響子と共に「ともだちランド」に入ったカンナは成績優秀者だけが行くことのできるともだちワールドのボーナスステージに進む。そこには、ケンヂたちのこども時代・1971年の世界が広がっていた。そしてカンナは小学校の理科室、小泉はその屋上で、“ともだち”の真相に近づいていく。

一方、“血の大みそか”以来、散り散りになっている秘密基地のメンバーたちは、それぞれ秘かに戦いを続けていた。海ほたる刑務所に幽閉されていたオッチョは脱獄をはかり、ヨシツネは集団を率いて地下に潜伏、マルオはとある人物の元に身を寄せ、時を待っていた。そして、モンちゃんは独自の調査で「しんよげんの書」の存在を発見。ヤマネ、そしてサダキヨ……、“ともだち”の正体を知る幼なじみの記憶が次第に蘇ってくる。いったい誰が〈ともだち〉なのか……?

やがて、世界最大の危険地帯と呼ばれる新宿・歌舞伎町に、“ともだち”が視察に現れることになった。折しもカンナは歌舞伎町の教会にいた…。

「しんよげんの書～ 2015ねん、しんじゅくのきょうかいで、きゅうせいしゅは、せいぎのためにたちあがるが、あんざつされてしまうだろう」

〈救世主〉とは誰なのか……? そして、世界は……?